

超：低消費電力DSP C55x シリーズ

超・低消費電力DSP C5000™シリーズ



◆ TMS320C5000™ 超低消費電力 DSP

C5000™プラットフォームは、業界で最も消費電力が低い16bit DSP

- 最大200MHz (Dual MAC = 400MMACs)
- 1MHzあたり実測値0.15mW

トラディショナルなDSPアーキテクチャを採用し、Data/係数メモリが別空間のため並列アクセスが可能
ご要望によりSecure Bootへ対応可能
音声アプリにおいて多用な顧客ニーズにフィット

◆ 豊富なペリフェラルとオンチップメモリー

高集積度のペリフェラルと大容量のオンチップ・メモリによりシステム全体のコストを削減
オーディオ、音声、通信、医療、セキュリティ、および産業用の各アプリケーション
ポータブル・デバイスに最適



■ C5000主要製品仕様一覧

	DSP TMS320C55x	Integrated Peripherals	On-Chip Memory	Co- Processor	Integrated Power Management	Package
Software Compatible Pin-to-Pin Compatible	C5545 60/100 MHz	USB LCD SAR ADC	320KB	FFT	3 LDOs	7x7mm 0.5mm pitch
	C553x 50/100 MHz	USB LCD SAR ADC	64-320KB	FFT	1-3 LDOs	12x12mm 0.8mm pitch
	C5515 60/75/100/120 MHz	USB LCD SAR ADC EMIF	256-320KB	FFT	3 LDOs	10x10mm 0.65mm pitch
	C5505 60/75/100/120/150 MHz	USB LCD SAR ADC EMIF	256-320KB	FFT	1-3 LDOs	10x10mm 0.65mm pitch
	C5517 75/175/200 MHz	USB UHPI SAR ADC McSPI EMIF McBSP	256-320KB	FFT	3 LDOs	10x10mm 0.65mm pitch

C5517 EVM

型番 : TMDSEVM5517

- ✓ TMS320C5517搭載、これまでの2倍以上の処理性能
- ✓ 全てハードウェアとソフトウェアを評価することが可能
- ✓ オンボードエミュレーション(XDS100クラス)機能
- ✓ フル機能のCode Composer Studio™を付属
- ✓ DSP/BIOSカーネルを含むeXpressDSP™ソフトウェアをパッケージに同梱
- ✓ USB audio class 1および HID向けの無償フレームワークを提供
- ✓ McBSPのMcSPIとUHPI含むチップと周辺使用のための拡張サンプルと強化されたチップサポートライブラリを提供



C553x EVM

型番 : TMDX5535EZDSP

- ✓ TMS320C5535搭載クレジットカードサイズの評価ボード
- ✓ 箱を開けて3分で評価スタート
- ✓ オンボードエミュレーション (XDS100クラス)機能
- ✓ USBでPCとダイレクトに接続
- ✓ フル機能のCode Composer Studio™を付属
- ✓ MicroSDカード対応
- ✓ DSP/BIOSカーネルを含むeXpressDSP™ソフトウェアをパッケージに同梱
- ✓ USB audio classおよびHIDの各種アプリケーション向けの無償のソフトウェア・フレームワークを提供

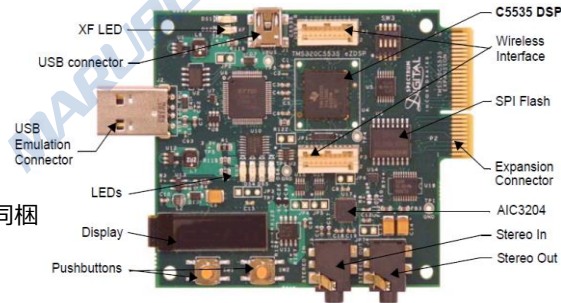


Figure 1-1, Key Features of the C5535 eZdsp (top)

C550x/1x EVM

型番 : TMDXEVM5515

- ✓ TMS320C5515搭載、フル機能の評価が可能
- ✓ オンボードのTI Codec (TLV320AIC3204を使用したAudioの評価が可能)
- ✓ NAND,NOR,SDRAM搭載
- ✓ miniUSBもしくはJTAGエミュレータでの接続が可能
- ✓ ステレオラインイン2ポート、ラインアウト1ポート、ヘッドフォンアウト1ポート、マイクイン1ポート
- ✓ バッテリ動作可能

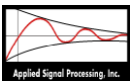


開発リソース

- 3rd partyによる開発サポート体制
- ✓ Applied Signal Processing inc
 - ✓ Mistral
 - ✓ 日本キャステム株式会社
 - ✓ Many more...

- 統合開発環境
- ✓ Code Composer Studio
- サポートリソース
- ✓ TI E2E Forum
 - ✓ TI Processor wiki

- ソフトウェア/リファレンスデザイン
- ✓ チップサポートライブラリ
 - ✓ オーディオフレームワーク



TI E2E™ Community

engineer to engineer, solving problems



本資料の改訂履歴

Revision	改訂日	改訂内容
Rev.A	2018年10月18日	新規作成

※本資料のデータは上記日付時点でのデータを利用しています。

丸文株式会社 TI特集サイトのご案内

TOPページを確認する >

TEXAS INSTRUMENTS
ガイアカンパニー TI特集

[>>詳細はこちら](#)

TI 推奨製品を確認する >

[>>詳細はこちら](#)

Texas Instruments社は10万品種以上の製品を幅広い市場に向けてリリースしています。本TI特集サイトでは、アナログ、電源、デジタル、DLP®、各種ツールを中心に、推奨製品紹介パンフレット、解説ビデオ、ユースケース、ニュースレター等をまとめて掲載しております。日本語で、分かりやすく解説しておりますので、是非、閲覧下さい。

10万品種以上の豊富なラインナップを揃えるTexas Instruments社。そのラインナップの中から「実績多数の人気製品」や「新製品」を中心に、弊社担当者が選ぶ、オススメ製品の特長を分かりやすく解説しております。製品に関するお問合せ、製品説明の依頼等は、『お問合せ窓口』から承ります。

本資料のご利用について

丸文株式会社（以下、当社）より資料を入手されたお客様は、下記の使用上の注意をご一読のうえご利用ください。お客様は本資料のご使用にあたり、下記の内容に従うことに合意したものとします。

- ・本資料中に記載の技術、アプリケーション、その他設計に関する助言及び情報、並びに本資料に関して別途ご提供する各種サービスは、製品を組み込んだアプリケーションの開発者に役立つことを目的としてご提供するものです。
- ・本資料に記載の情報を複製、改変、アップロード、掲示、送信、頒布、ライセンス、販売、出版等を行うことは、事前に丸文株式会社の文書による許諾がない限り禁じます。
- ・本資料は非売品であり、許可無く転売することや無断複製することを禁じます。
- ・本資料は予告なく変更することがあります。
- ・本資料は作成時の情報にもとづき作成しておりますが、もととなる情報が更新された場合でも本資料には反映されていない場合があります。
- ・本資料の内容とメーカー資料の内容に相違がある場合は、メーカー資料の内容が優先されます。
- ・本資料は製品・ツールを利用する際の補助的なものとして作成しています。製品・ツールをご使用になる場合はメーカー資料もあわせてご確認ください。
- ・本資料はお客様に製品・ツールをご使用いただくための参考資料であり、本資料で取り扱っている内容（回路、技術、プログラム、測定データ、数値等）に関しては参考情報となりますので、貴社にて十分な検証を行って下さい、ご使用ください。
- ・本資料で取り扱っている内容（回路、技術、プログラム、測定データ、数値等）に関して運用した結果の損害、第三者の知的財産権、その他権利に関する侵害に関し、当社は責任を負いません。
- ・本資料を非居住者に提供する場合は、外為法および国内外の輸出関連法令等を遵守し、必要な手続きをおとりください。但し、居住者、非居住者のいずれの場合であっても、本資料を大量破壊兵器等の開発等に使用したり、そのおそれがある第三者には提供しないでください。また、本資料をその他軍用用途の目的に使用する非居住者、あるいは、そのおそれがある非居住者にも提供しないでください。なお、本資料の提供に関するご相談等は、弊社営業窓口までお問い合わせください。
- ・本資料の作成には万全を期していますが、万一誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたら、当社担当者までご連絡ください。